

学校教育目標

芽ばえ輝く ～ 未来を拓く 5つの芽 ～

元気な子(たくましさの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しさの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

5年生は、10月16日・17日に旭高原自然の家で二日間の野外活動を行い、出発式で保護者の皆様に温かく見送られながら、期待に胸をふくらませて元気いっぱいにバスに乗り込みました。到着後の入所式では、所長さんのお話に真剣な表情で耳を傾けました。天候が悪く地面の状態もよくなかったため中止となったウォークラリーの代わりに実施したウォーキングでは、自然豊かな山道を仲間とともに散策しました。途中、大型ブランコや大型滑り台も楽しみました。野外炊飯では、火をおこす難しさや思い通りにいかないもどかしさを経験しながらも、役割を分担し合って協力し、自分たちの手で作りあげたカレーライスの味に大きな達成感と喜びを分かち合いました。夜のキャンプファイヤーでは、火の神の言葉に静かに耳を傾け、歌やクイズ、スタンツで心を一つにして大いに盛り上がり、友情と団結を一層深めることができました。宿泊生活の中では、荷物の整理や時間を守ること、仲間への思いやりを意識しながら生活することで自立心を養い、翌日にはベッドメイキングや退所準備を手際よく進める姿にも確かな成長が感じられました。こうしたすべての体験を通して、5年生の子どもたちは「助け合って生きる」ことの大切さを体感し、仲間と共に喜びや苦労を分かち合うことで、心身ともに大きく成長することができました。

